

令和8年度看護教育計画

県立病院看護部 教育方針

1. 患者の多種多様で複雑な問題に対処できる看護職を育成する
2. 様々な価値観を持つ患者の個性に対応できる看護職を育成する
3. 得意とする自分の専門領域を持てる看護職を育成する
4. 多様化する社会のニーズに対応できる看護職を育成する
5. 医療政策に基づき、効率性を踏まえた看護を実践できる看護職を育成できる
6. 専門職業人として役割を自覚し、チーム医療を実践できる看護職を育成できる

県立始良病院 教育理念

一人ひとりの看護職者が組織人・専門職業人としての役割を認識し、精神看護の実践能力を向上させることが出来るよう学習の機会を提供する

令和8年度 始良病院学習目標(個人)

1. 有効な目標を設定し自己研鑽に努める
 - ・研修会(院内外含む)に2回以上出席し継続的な医療・看護の学習と振り返りを行う
2. 看護場面における倫理的課題に気づき、自らを振り返る姿勢を養うことができる

令和8年度 始良病院教育委員会目標

1. 看護教育計画に沿って研修会を実施する。(ラダー別出席率100%)
2. 部署の教育計画に沿って学習会を実施できる。(年6回以上)

分類	ラダーレベルの定義	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		内容 委員会開催日	13日	11日	8日	13日	10日	14日	19日	9日	14日	18日	8日	8日	
		司会	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	7病棟	8病棟	外来	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	7病棟	
		書記	2病棟	3病棟	5病棟	7病棟	8病棟	外来	1病棟	2病棟	3病棟	5病棟	7病棟	8病棟	
ラダー1	職場で指導を受けながら看護実践を行える	【教育委員】 ・振り返り研修	チェックリスト提出(5/1)	振り返り研修1回目(5/11)		振り返り研修2回目(7/13) チェックリスト提出(7/1)			振り返り研修3回目(10/19) チェックリスト提出				振り返り研修4回目(ナラティブ)(2/8)	チェックリスト提出(3/1)	
担当 3・7病棟 新人教育担当 副看護師長		【副看護師長教育担当】 ・新人教育計画 ・精神科看護プログラム(公開講座)	・病院オリエンテーション ・県 新人研修 ・精神科看護プログラム①(4/23)	・精神科看護プログラム②(5/28)	・精神科看護プログラム③(6/25)					他部署研修				精神科看護の振り返り	
ラダー2	自立して日常看護実践しチームメンバーの役割を果たすことができる	・事例発表 ・倫理研修		精神科における看護倫理(仮)									(卒後)2年目事例発表(12/14)		
ラダー3	看護実践モデルとしてリーダーシップを発揮し、後輩を育成できる	・倫理研修 ・ナラティブ		精神科における看護倫理(仮)		倫理事例のまとめと発表(後輩育成の視点を含む)	倫理事例のまとめと発表(後輩育成の視点を含む)	倫理事例のまとめと発表(後輩育成の視点を含む)	倫理事例のまとめと発表(後輩育成の視点を含む)	倫理事例のまとめと発表(後輩育成の視点を含む)	倫理事例のまとめと発表(後輩育成の視点を含む)	倫理事例のまとめと発表(後輩育成の視点を含む)	倫理事例のまとめと発表(後輩育成の視点を含む)		
ラダー4	看護の専門性を追求すると共に、組織の目標達成に貢献できる	・ナラティブ ・倫理研修		精神科における看護倫理(仮)		倫理事例のまとめと発表(組織目標達成の視点)	倫理事例のまとめと発表(組織目標達成の視点)	倫理事例のまとめと発表(組織目標達成の視点)	倫理事例のまとめと発表(組織目標達成の視点)	倫理事例のまとめと発表(組織目標達成の視点)	倫理事例のまとめと発表(組織目標達成の視点)	倫理事例のまとめと発表(組織目標達成の視点)	倫理事例のまとめと発表(組織目標達成の視点)		
担当 ラダー1と同じ		プリセプター研修		プリセプター研修1回目(5/11)		プリセプター研修2回目(7/13)			プリセプター研修3回目(10/19)				プリセプター研修4回目(2/8)		
共通研修	看護研究 担当:外来・1病棟		看護研究の基本(久保園師長)		・研究計画書(6/) ・日精看全国学会発表		・倫理委員会	・看護協会学会発表	・県立病院学会 ・日精看支部研修会				・看護研究発表会		
	トピックス研修 担当:2・5病棟		⇒児童・思春期に関する内容で複数回計画。												
	シミュレーション研修 担当:8病棟														
	CVPPP(インストラクター)		実技①	座学①	実技②	実技③	実技④	実技⑤	実技⑥	座学	実技⑦	院内トレーナー研修	振り返り①	振り返り②	
	身体拘束実技(認定看護師会)				マスター試験①	研修会①	マスター試験①	マスター試験②	マスター試験②	マスター試験②	マスター試験②	研修会②	マスター試験③	マスター試験③	
看護補助者研修 担当 副看護師長				医療制度の概要・病院の機能・個人情報保護・倫理・守秘義務・接遇		医療安全感染		・看護補助者業務の知識と技術 ・日常生活にかかわる業務					・看護補助者業務の理解 ・一年振り返り		
マネージメントラダーI 副看護師長	自部署の看護管理者とともに看護管理を実践できる	・看護管理するうえで必要な知識を学ぶ企画 副看護師長	・新任師長副看護師長オリエンテーション(看護部長)	研修	・副看護部長 看護師長研修(鹿屋医療C)	研修	研修	研修	研修	研修	研修	ナラティブ	伝達研修		
マネージメントラダーII 看護師長	自部署の看護管理を実践できる														
マネージメントラダーIII 副看護部長	トップマネージメントを担う一員として看護管理を実践できる														
マネージメントラダーIV 看護部長	病院全体の管理・運営に参画すると共に地域まで視野を広げた看護管理を実践できる														
その他(委員会研修)	担当各委員会			・医療安全研修	・救急蘇生(BLS)	・感染研修				・医療安全研修	・褥瘡 ・医療機器	・医療ガス ・医薬品	・医療安全(年間まとめ) ・記録(監査結果) ・感染		